

事務事業チェックシート

評価年度	H24	H25	H26	対象外
	○			

事務事業No 362 事業名 生活衛生安全推進事業(営業監視指導)

[事業基本情報]

分野別目標	2	個人を尊重し、人々がともに助け合う優しいまち
政策	1	地域福祉と健康づくりの推進
施策	4	生活衛生対策の推進
取組	1	生活衛生対策の推進

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費
	その他		
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務
	その他		
会計・予算区分	会計		一般会計
	款		衛生費
	項		保健衛生費
	目		環境衛生費
	大事業		環境衛生事業
	事項		生活衛生安全推進事業

事業種別	継続	主な事務事業
事業期間		～
関連個別計画		
担当課・担当課長(Tel)	生活保健課	辻 晃至 (433-2261)
関連課		

「3つの磨き」との関連性

「市民力を磨く」		「基盤力を磨く」		「観光力を磨く」		該当せず	○
コミュニティーの充実		メリハリある都市づくりの充実		史跡和歌山城の充実			
市民の健康環境の充実		道路・公共交通網の充実		海を生かした観光シフトの充実			
総合的な子育て環境の充実		総合防災体制の充実		美味しい和歌山市イメージの充実			
その他		その他		その他			

1 事業概要及び実施内容

事業目的(「誰・何」をどういう状態にする)ための事業か)	事業内容				
理容業、美容業が適性に行われるように規律し、公衆衛生の向上に資する。また、クリーニング業に対し、公衆衛生等の見地から必要な指導及び取締りを行い、公共の福祉に適合させ利用者の利益の擁護を図る。 興行場、旅館、公衆浴場の業務の適正な運営を確保し、利用者に対し、安全かつ衛生的な業務の提供に資する。	各事業所について、営業申請に対し許可等を検査業務を行う。また、その事業所が安全かつ衛生的に運用できるよう立入調査し、口頭及び書類による指導を行う。 理容・美容・クリーニング検査手数料 16,000円 興行場・公衆浴場・旅館検査手数料 22,000円				
実施内容	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
	監視対象施設数 理・美・ク 176件 浴・興・旅 88件 計 264件	監視対象施設数 理・美・ク 176件 浴・興・旅 82件 計 258件	監視対象施設数 理・美・ク 171件 浴・興・旅 84件 計 255件		
	監視件数 理・美・ク 113件 浴・興・旅 30件 計 143件	監視件数 理・美・ク 89件 浴・興・旅 71件 計 160件	監視件数 理・美・ク 136件 浴・興・旅 93件 計 229件		
	監視率 54.2%	監視率 62.0%	監視率 89.8%		

2 事業コスト

事業費 千円		平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		
		予算	決算	予算	決算	予算	決算	計画	決算	計画	決算	
	事業費	2,323	1,467	2,266	1,284	570	527	529		529		
	伸び率(%)	-	-	-2.5%		-74.8%		-7.2%		0.0%		
	人件費	常勤職員	4,463	5,209	5,209	4,619	4,619	4,410	4,619		4,619	
		非常勤職員	428	157	157	2,019	2,523	2,523	2,523		2,523	
	小計	4,891	5,366	5,366	6,638	7,142	6,933	7,142		7,142		
	国庫支出金											
	県支出金											
	市債											
その他	364	388	942	1,153	942	1,002	880		880			
一般財源(税等)	1,959	1,842	1,324	131	-372	-475	-351		-351			
所要人数	常勤職員	0.58	0.73	0.73	0.61	0.61	0.58	0.61		0.61		
	非常勤職員	0.1	0.1	0.1	0.8	1	1	1		1		

3 目標及び実績

活動指標	指標名及び達成状況				平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
	監視数(理容、美容、クリーニング)				年度目標値	176	176	171	171
					実績値	113	89	136	
	単位	件	全体目標値	全体目標達成度	年度別達成度	64.2%	50.6%	79.5%	
	監視数(公衆浴場、興行場、旅館)				年度目標値	88	82	84	84
					実績値	30	71	93	
成果指標	監視率(理容、美容、クリーニング) 監視数/全体数				年度目標値	10	10	10	10
					実績値	3.4	5.1	8	
	単位	%	全体目標値	10	全体目標達成度	100.0%	34.1%	50.6%	79.5%
	監視率(公衆浴場、興行場、旅館) 監視数/全体数				年度目標値	40	40	40	40
					実績値	13.64	34.63	44.28	
	単位	%	全体目標値	40	全体目標達成度	100.0%	34.1%	86.8%	110.7%

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している(90%以上)	○	おおむね達成(70~90%未満)	達成していない(70%未満)
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない	見直しが必要

5 事業の方向性

方向性	A 計画どおり事業を進めることが妥当	B 1 事業の充実に向けた見直し	担当課評価 (所属長記載) A
	B 見直しのうえで継続	B 2 コスト削減・成果上昇	
	C 終了	B 3 類似事業との統合	
	D 休止	B 4 外部委託導入・拡大	
	E 廃止	B 5 受益者負担の適正化	
		B 6 終期設定	
		B 7 その他効率化	

担当課評価の根拠	市民生活に対する安全及び衛生に関する要望は高まっている。職員が不足しているが、業務分担等に配慮し、今後も環境衛生関係施設に関する適正な監視・指導を継続して行く。
「見直し」 「改善」案 ※上記、担当課評価が 「B」評価の場合のみ	